

3月のえんだより

いよいよ最後の月を迎えます。今年も続いたコロナ禍での園生活。園の活動においては、多少の制限はありましたが、日常に必要な活動がほぼ行えたのではないかと考えております。

さて、振り返れば涙...涙でスタートした4月。今では歩くのがとっても上手になった0歳児、お喋りが上手になった1歳児、一人でたくさんの事が出来るようになった2歳児、保育園生活で子ども達は様々な経験をし、笑って、泣いてたくさんの感情や表情と共に大きく成長してくれました。本当に感慨深い気持ちです。

そして、3月末をもって11名の子ども達がちびっこランドを卒園・転園します。お別れがさみしいこの時期ですが、それも子ども達の新しい門出のため。残り1か月楽しく充実した時間を過ごし、最後の登園日には、職員一同心を込めて送り出したいと思います。

今年度も保護者の皆様のご協力のおかげで、無事過ごせました事を心から感謝申し上げます。

残り1ヶ月宜しくお願い致します。

3月の予定

- 3日(木) ひなまつり
- 15日(火) 避難訓練
- 18日(金) 身体測定
- 25日(金) 保育参観 送る会

♪今月の歌♪

- ・こたりのうた
- ・みんなともだち
- ・ドレミの歌
- ・思い出のアルバム

進級を控えて

気持ちが不安定になる時期です

新年度を控え、多くの子ども達が「一つ大きくなる」という喜びでいっぱいな時期です。ただ、中には大人の期待を過剰に受け止めて、気持ちが不安定になる子どももいます。今までなかったのに、急に次のような様子がみられたら何かストレスを感じていることがないかどうか注意してみてください。

爪かみ・指しゃぶり どもり チック

- 目をパチパチさせる
- 咳払いをする
- 肩をぴくっと動かす.....など

2月の様子

《0.1 歳児クラス》

生活や遊びの中で言葉での表現が日増しに高まっています。質問に対する答えを口にしたり、歌を以前よりも長く歌えたりと、様々な言葉を習得しているのが見てとれます。子ども同士で向かい合い、本人達なりの言葉で遊びが成り立っている事も多く、見ていて微笑ましいです。時に友達に手が出る、物を取ってしまうなど気の強い部分が出て声をかけられる事があります。援助を受けながら「ごめんね」と伝える事を知り、気持ちの成長もしていける様、経験を積んで友達との関わり方を知ってほしいです。

《1.2 歳児クラス》

2月は節分がありました。鬼の迫力に涙してしまう子、勇気を出して新聞豆を投げる子と子どもによって様々な表情が見られ、季節ならではの行事をみんなで楽しむことが出来ました。生活の中では自分の事だけでなく、周りの友達にも目を向けて気遣う姿が増えました。例えば、午睡が終わるとまだ寝ている子を見つけて「おきて～」と起こしたり、排泄時には自分が終わると「〇〇ちゃん、トイレだよ～」と次のお友達を張り切って呼んでくれたりします。運動遊びでは、両足ジャンプや平均台でのバランスの取り方も上手になり、スムーズに渡れる様になりました。友達との関わりや様々な経験を通して、心身共に子ども達の成長を感じられて嬉しく思います。残り1ヶ月、自信を持って園生活を楽しみ、次の新しい環境にも期待を持てるような声掛けや見守りを意識して過ごしたいです。

おわかい

★卒園・転園される方へ

保育終了日にお荷物を全てお持ち帰りいただきます。

園でお預かりしている物を事前に準備させていただきますので、作品帳などが入る大きいサイズの袋(紙袋など)に名前を記入し、3月22日(火)までにお持ちください。

